

- 1 4世紀から7世紀にかけて近畿地方を中心に勢力を広げた勢力を何という？
① 奈良政権 ② 平安政権 ③ ヤマト王権 ④ 飛鳥政権 ☐ ☐
- 2 中国の歴史書に記されている、5世紀頃に南朝へ朝貢を行ったヤマト王権の5人の王をまとめて何という？
① 倭の五王 ② 小野妹子 ③ 聖徳太子 ④ 三種の神器 ☐ ☐
- 3 5世紀ごろ、日本へ移り住み、高度な技術や文化を伝えた人々が由来した朝鮮半島の国家を何という？
① 高句麗 ② 百済 ③ 新羅 ④ 任那 ☐ ☐
- 4 仏教を深く信仰し、政治や文化に取り入れることで、新しい文明の定着に努めた人物は誰？
① 中大兄皇子 ② 蘇我馬子 ③ 物部守屋 ④ 聖徳太子 ☐ ☐
- 5 6世紀、百済から日本へ正式に伝えられ、日本の政治や文化に大きな影響を与えた宗教を何という？
① 道教 ② 儒教 ③ 仏教 ④ 神道 ☐ ☐
- 6 ヤマト王権の支配力が関東地方まで及んでいたことを示す、埼玉県から出土した重要な鉄剣が見つかった古墳を何という？
① 稲荷山古墳 ② 高松塚古墳 ③ 江田船山古墳 ④ 石舞台古墳 ☐ ☐
- 7 埼玉県行田市の埼玉古墳群のひとつで、金象嵌の銘文が刻まれた鉄剣が出土したことで知られる古墳は何という？
① 江田船山古墳 ② 稲荷山古墳 ③ 石舞台古墳 ④ 高松塚古墳 ☐ ☐
- 8 埼玉県稲荷山古墳から出土した鉄剣に、その名が刻まれているヤマト王権の最高権力者は誰？
① 継体天皇 ② 推古天皇 ③ 欽明天皇 ④ ワカタケル大王 ☐ ☐
- 9 ヤマト王権が鉄資源を求めて使者を派遣した、中国の当時の王朝を何という？
① 北朝 ② 南朝 ③ 東晋 ④ 西魏 ☐ ☐
- 10 ヤマト王権の支配力が拡大する中、全国に広まった巨大な墳墓の形を何という？
① 前方後円墳 ② 円墳 ③ 前方後方墳 ④ 方墳 ☐ ☐
- 11 古墳時代に輸入された鉄を利用して作られ、農業生産力を向上させた道具を何という？
① 青銅製農具 ② 石製農具 ③ 鉄製農具 ④ 木製農具 ☐ ☐
- 12 3世紀後半から奈良盆地を中心に広がり、各地の豪族を従えて日本列島の広範囲に勢力を及ぼした政治連合は何という？
① 奈良政権 ② 平安政権 ③ 飛鳥政権 ④ ヤマト王権 ☐ ☐
- 13 6世紀半ばに、日本の欽明天皇へ仏像や経典を贈り、仏教を公式に伝えた百済の王は誰？
① 用明天皇 ② 聖明王 ③ 敏達天皇 ④ 欽明天皇 ☐ ☐
- 14 熊本県から出土した鉄刀の銘文に漢字が刻まれており、当時の日本で漢字が使われていたことを示す古墳を何という？
① 大仙陵古墳 ② 高松塚古墳 ③ 江田船山古墳 ④ 稲荷山古墳 ☐ ☐
- 15 日本各地で首長の墓が作られ、広い範囲で勢力を広げていた当時の政治的なまとまりを何という？
① ヤマト王権 ② 平安政権 ③ 飛鳥政権 ④ 奈良政権 ☐ ☐
- 16 古墳の内部に死者の権威を示すために納められた鏡などの品々を何という？
① 封土 ② 壁画 ③ 木棺 ④ 副葬品 ☐ ☐



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	<u>ヤマト王権</u> は、近畿地方を中心に各地の豪族と連合して国内を統治する政治組織です。		3 <u>ヤマト王権</u>	☐
2	記録に残る王は、讃・珍・済・興・武の5人です。		1 <u>倭の五王</u>	☐
3	<u>百済</u> から移り住んだ渡来人は、先進的な技術を持った職人や学者、僧侶などでした。		2 <u>百済</u>	☐
4	<u>聖徳太子</u> は仏教の教えを「和」の精神として政治の基礎に据えました。		4 <u>聖徳太子</u>	☐
5	<u>仏教</u> の伝来は単なる宗教の広まりにとどまらず、新しい文明の到来を意味しました。		3 <u>仏教</u>	☐
6	埼玉県にある <u>稲荷山古墳</u> から出土した鉄剣には、金象嵌で文字が刻まれていました。		1 <u>稲荷山古墳</u>	☐
7	<u>稲荷山古墳</u> は、埼玉県行田市の埼玉古墳群にある前方後円墳です。		2 <u>稲荷山古墳</u>	☐
8	<u>ワカタケル大王</u> は、当時のヤマト王権の最高権力者で、一般に雄略天皇と同一人物であると考えられています。		4 <u>ワカタケル大王</u>	☐
9	当時の中国は南北朝時代であり、南方に位置する「 <u>南朝</u> 」と主に外交関係を持っていました。		2 <u>南朝</u>	☐
10	<u>前方後円墳</u> は、四角い「前方部」と円形の「後円部」を組み合わせた特徴的な形状で、規模の大きさはそのまま権力の大きさを表していました。		1 <u>前方後円墳</u>	☐
11	鉄製の鋤（すき）や鍬（くわ）などの <u>鉄製農具</u> が普及したことで、それまで開墾できなかった硬い土地の耕作が可能になりました。		3 <u>鉄製農具</u>	☐
12	<u>ヤマト王権</u> は、現在の奈良県周辺を拠点とし、強大な力を持った豪族の連合体です。		4 <u>ヤマト王権</u>	☐
13	<u>聖明王</u> は、外交的な贈り物として仏教の教えを選びました。		2 <u>聖明王</u>	☐
14	<u>江田船山古墳</u> からは、金銀象嵌（ぞうがん）が施された鉄刀が出土しました。		3 <u>江田船山古墳</u>	☐
15	<u>ヤマト王権</u> は、古墳の築造や鉄製品の供給などを通じて各地の豪族を統制しました。		1 <u>ヤマト王権</u>	☐
16	銅鏡、勾玉（まがたま）、鉄製の武器や農具などが代表的な <u>副葬品</u> です。		4 <u>副葬品</u>	☐

言えなかった用語ノート